

リバウンドしにくく部分痩せが目指せます!!

脂肪冷却美容機器

3D Surround Cryo

3Dサラウンドクライオ

凍らせて
部分痩せ!



業界初の
シリコン製
3Dカップを
採用

他痩身機器
との
相性◎

非接触型
の施術

3Dサラウンドクライオとは？

3Dサラウンドクライオは「冷凍痩身技術」を用いた部分痩せに特化した痩身機器です。

最新！脂肪冷却美容機器は、
リバウンドしにくく
部分痩せが目指せます！

業界初のシリコン製
3Dカップを採用！
冷却効率が**18%UP**！
痛みも少ない！

リバウンドしにくく部分痩せが目指せます！

冷凍痩身技術を活用することで、太る原因である脂肪細胞を壊死させ体外へ排出します。

最新！脂肪冷却美容機器は、
リバウンドしにくく
部分痩せが目指せます！

業界初のシリコン製
3Dカップを採用！
冷却効率が18%UP！
痛みも少ない！

リバウンドしにくく部分痩せが目指せます！

冷凍痩身技術を活用することで、太る原因である脂肪細胞を壊死させ体外へ排出します。

一度排出された脂肪細胞の数が増えることはほとんどないため、リバウンドせず部分痩せが期待できます。

冷凍痩身技術の原理

脂肪細胞は4℃で冷却の影響を受けるという特徴を持っています。

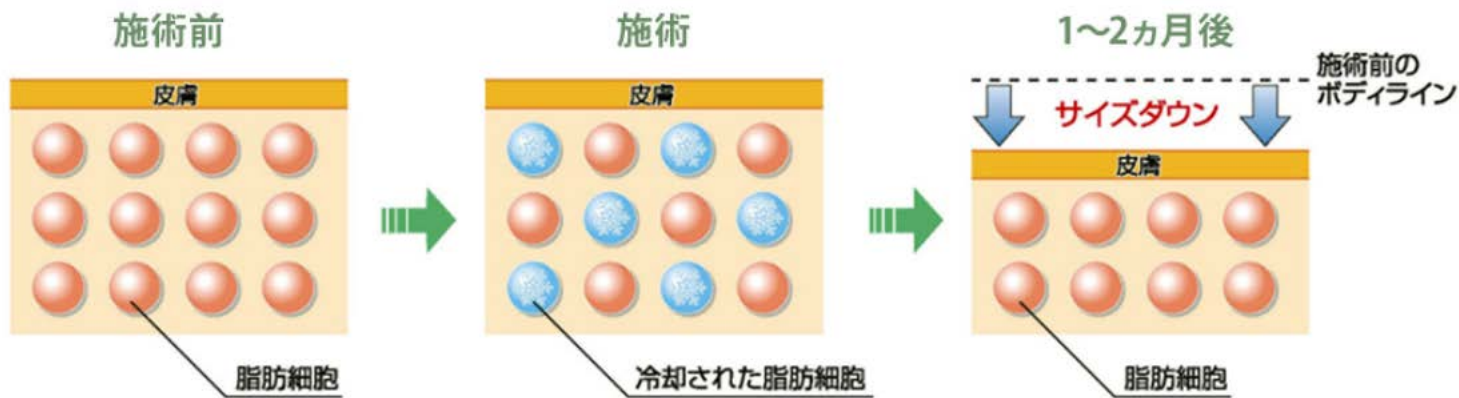
人間の60～70%を占める水分や、神経系等その他の細胞は0℃で凍り始めるため、この温度差を利用するのが冷凍痩身技術のポイントです。

0～4℃の間の温度で、施術箇所にアプローチすることで、**脂肪細胞のみを狙ってダメージを与えるため、皮膚や血管など周辺組織に影響なく、痩身効果が期待できる技術です。**

冷凍された細胞壊死は壊死がすすみ、自然な細胞死（アポトーシス）に至ります。壊死した脂肪細胞は、マクロファージに貪食され、老廃物（汗・尿・便等）として自然な力で排出されます。脂肪細胞を小さくするのではなく、直接壊死させる、つまり細胞数が減ります。

その分の体積が減るため、施術部分がサイズダウンします。アポトーシスから排出までは、約1か月程の期間を要します。

運動や食事制限だけでは難しい、部分痩せが可能で、リバウンドしにくいのが特徴です。



||

アポトーシスとは
個体の組織の成長の過程で、プログラム化された細胞死をいう。

||

||

マクロファージとは
体内に侵入したウイルスや異物を食べて消化・死滅させる免疫細胞のひとつ。

||

3Dカップを採用！冷却効率が18.1%アップ！

脂肪冷却技術は、狙った脂肪をいかに効率的にカップに収められるかがポイントです。つまり、注目すべきはカップ部分。

従来機器はプラスチック製カップ・またはプレートタイプで、冷却温度が外に逃げやすくありました。

3Dサラウンドクライオは360°サラウンド技術を採用したシリコン製3Dカップを採用。吸引力に優れてしっかり脂肪を捉えます。

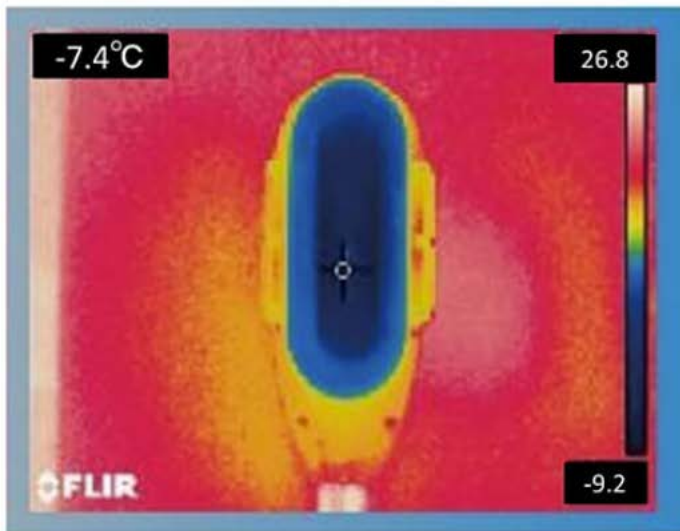
プラスチック製やプレート型の従来型よりカップ内中央部まで均等に・効率的に冷やすことができ、冷凍効率が18%アップ。

より効率的に脂肪細胞を壊死させ、効果を引き出せるようになりました。

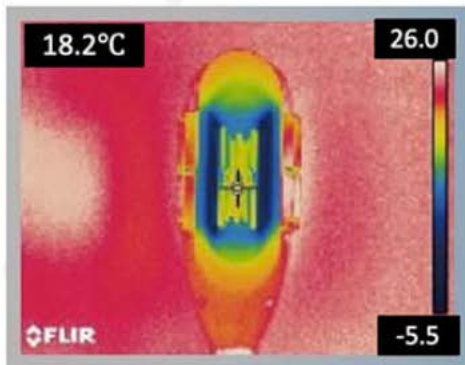
特にカップ中央部分が効率的に冷えているのは一目瞭然です。またシリコンで痛みが少ないのも、リピートいただけるポイントです。

特にカップ中央部分が効率的に冷えているのは一目瞭然です。またシリコンで痛みが少ないのも、リピートいただけるポイントです。

↓360°サラウンド技術 (3D)



↓従来技術 (2D)



←
18.1%
冷却効率アップ

2枚の冷却板で挟むため中心部が冷えにくい↑

※左上の数値は施術中のカップ内中央部の温度。
従来技術では狙った位置の中央部が冷えにくかったのが改善された。